五代の子



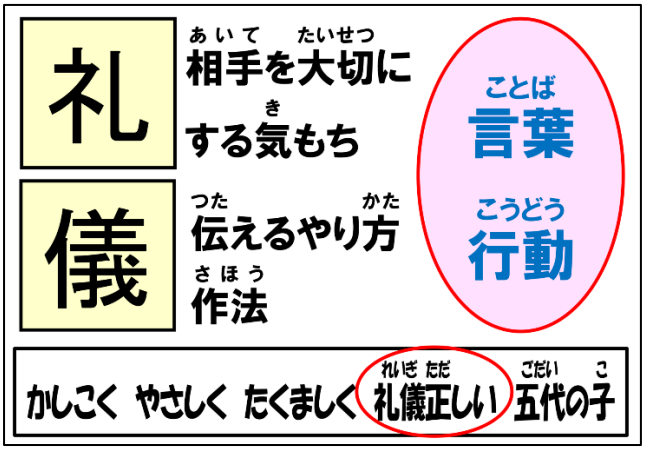
五代小　学校だより
令和７年　５月２０日
宇都宮市立五代小学校
校長　林田　浩二

合言葉「かしこく　やさしく　たくましく　礼儀正しい五代の子」

礼儀正しい五代の子「あいさつなんて、あたりまえ」

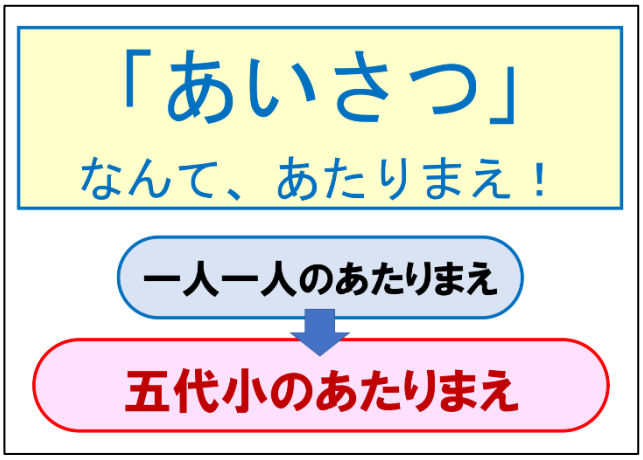
５月１４日（水）にテレビ朝会で校長の話がありました。始業式や朝会など一年間で何回か校長が児童に向けて話をする機会があります。そんなときにはいつも**五代小の合言葉「かしこく　やさしく　たくましく　礼儀正しい　五代の子」**の中から話をしています。

今回のテーマは「礼儀正しい」です。ぜひご家庭でも「礼儀」について話題にしてください。



あいさつの合言葉は「あいさつなんて、当たり前」です。
相手を大切にする気持ちは、全員ができることです。
なので、あいさつを「言われてする」のではなくて、
することが「当たり前」になってほしいのです。
「一人一人の当たり前」を増やしていくことで、
それが「五代小の当たり前」になっていきます。

「礼儀正しい」ってどういうことだろう。
「礼」は、相手を大切にする気持ち。
「儀」は、伝えるやり方、作法。
相手を大切にする気持ちを、きちんと伝えることが「礼儀」なんだね。
いろいろな「礼儀」がありますが、五代小の子に一番できるようになってほしいのは「あいさつ」です。



＜避難訓練＞



【煙体験の様子】

５月７日（水）には、第１回避難訓練が行われました。
今年度初めての避難訓練なので自分の教室から校庭までの避難経路を確認しました。
校庭に避難した後は、南消防署の方からお話を聞いたり、２つのグループに分かれて、消火体験と煙体験の両方を体験したりしました。
災害の避難は全員が無事に避難する「100 点」でなくてはいけません。誰一人命を落とさず避難するためには、日常の訓練や防災意識が大切です。

地震は「いつ」「どこで」起きるか分かりません。家で地震が起きたときはどうするのか、家に帰れないときにはどこに避難するのか、ぜひご家庭で話し合ってください。
「緊急カード」を作ってランドセルに入れておくのもよい方法ですよ。

